

頑固

僕の

My obstinate fellow



三好ひろみ



この大馬鹿
野郎が!!

何をやっても
頭ごなしに
怒ってばかり
.....!

僕はただ
庭の草を
むしっていただけ
じゃないですか!

滝^{たき}さんはすごく
気難しい人で
雇われた家政婦は
皆すぐ辞めて
いつてしまう

僕は家政夫
として誇りを
持ってこの仕事を
しています

いっ……
いい加減に
して下さい!!

キッ

バコッ



お世話します!

オヤシ受
漢全攻略

Hiromi Miyoshi 三好ひろみ



なんなんだよ
この人は...!!
雇い主にこんな事
言いたく
なかったケド



こんなんじや
僕が居る意味
無いじゃないか!!

クソガキが
偉そうに
……来い!

うわっ……ちよっと
何ですか!?



もしかして…

庭…
触つて欲しく
なかったのかな…？

すいません

あの庭…
大切にしてい
ました？

……でも
お前が怒る
気持ちも
分からんでも
ない

そうだな

……まあ

そういえば
庭の事
言ってなかった
かもな……

正直、真面目に
良くやって
いると思うし
……



コレ…

謝って
くれてるん
だよな？



たしかに俺も
言いすぎた
かもしれん…

今度から
大切な事は
伝えるようにする

ボソ

ボソ

ボソ
ボソ



なんだか
この人って…



自然とか
お好きな
ですね

当たり前だ
陶芸家だぞ？

お花とかも
好きですか？

あ、僕の事は
良^よって呼んで
下さい！

変わってるけど
悪い人じゃない
のかも…



——あれから
理不尽に怒鳴る
回数は減った
ものの

相変わらず
言葉足らずで
偏屈で頑固な
滝さんは



それに
あんな美しい
器を作る人に
悪人なんて
居ない！

いつかきっと
心を開いて
くれるはず



僕を困らせた



只、あの日見せた
滝さんの本心が
細やかな
心の支えだ



プロの家政夫の
威信にかけて
僕は辞めない
覚悟だ！



此処を泣く泣く
出て行つた
仲間の為にも



その日まで
腹の立つ
所は

持ち前の
根性と
家政夫魂とで
耐え抜き







滝さん!?

た...

は

は

精液まみれの
滝さんと
目が合った時

!!

僕の股間は
ガチガチに
勃^たつてしまつて
いた

滝さん…!!
なんで…
男の人と…!?

滝さんっ…!

滝さんで
抜いてしまうなんて
……………

クソッ

あんな
いやらしい
顔…っ

良…
ずっと覗いて
たのか?



雄の匂いが
鼻をつく

おい
聞
いて
る
の
か？

此処に居るのは
僕の知ってる
頑固オヤジの
淹さんじゃない
………っ

なんでこんな
ムカムカ
するんだ!!

ば

あ…

当たり前です!!
男同士なんて
………!!

チッ

……俺が
ゲイだから
シカトしてん
のか？

あんな事——
言うつもりは
無かったのに…

あの後
二人は酷い
言い争いをして

僕は
クビになつた

はー…
とうとう
良君まで
……

なんであんな
ムキになっちゃったん
だろう……？

冗談だろ
あんなヒゲオヤジ…

良君ほどの
世話好きでも
駄目ならウチじゃ
滝さんの所は
もうお手上げ
ねー

まあそんな
落ち込まないで！
次の所すぐ紹介
するからね！

スイマセン…

毎日がみ合つて
まるで手のかかる
子供みたいで
……

あんなややこしい人
僕にしか世話出来ないと
思つてた

僕は……
家政夫の意地で
あそこに居た訳じゃ
なかったのか？

くそっ…
ものすごい敗北感…

誰だよ
あの男は……

ムン！





どうして
僕とはSEX
しなかったん
ですか？

!?



どうして…
器作らなく
なったんですか？



……
あいつ!!

滝さん!



……
俺にも好みって
モンが
あるんだよ



滝さんの
美術商の人が
教えてくれ
ました

チ○コが生えて
たら見境い
無いって

恋人!?
違う違う
俺はこういう
者です

アート
デイラー?

芸術家ってのは……
俺もよく分らないケド
あいつはあんな堅物
そんな顔してSEX
しねえと創作意欲が
湧かないっていうか……
まあ俺は役得でね

でもアンタが
来てからは不思議と
SEX無しでも
器作ってたんだよね

今は何やっても
作ってくれなくて
さあ……
困ってるんだ



あの時は俺が
無理に頼んだって
いうか……
やり納めのつもりでさ

戻ってやって
くれないかなあ

アンタは何か
特別だと思っ
たよね

僕は……



滝さんの作る器も
この荒れ寺みたいな
庭も……

頑固で
クソオヤジな
滝さんも

全部好き
でした



男同士が変とか
……本心じゃ
ないんです

ごめんなさい……
嫉妬してました





.....
俺はこんな
性格だから

いつも一人で
孤独だった..
孤独すぎた時は
上手く器も
作れなくてな



良だけだった
俺に真正面から
向かって来て
くれたのは..



お前と居る時は
寂しくなんか
なかった

.....その
俺も.....

本当に世話の
焼ける人ですね



おかげで
落ちついて器も
作れたよ..

だから..





フン！
年を取ると
用心深くなるん
だよ

に、

は

は



ぎゅーっ

分かってないよ
………！
そんな情欲に
染まった顔した
アンタに

僕は
こんな
煽られて
いるの……！！

どうしたら
信じてくれ
ますか？

ノンケだった
お前がちゃんと
俺をイカせる事が
出来たら

信じてやるよ

イかせてみる
………

たぎ

家政夫に
また来るのも
許してやる

ふん!

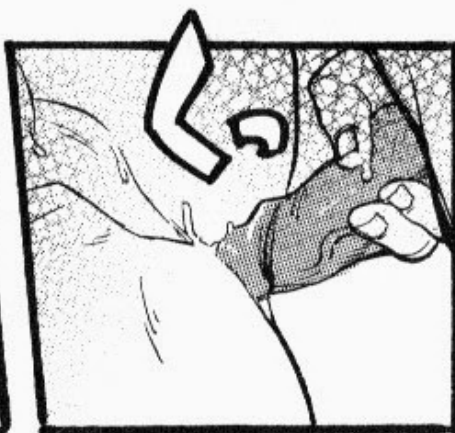


素直じゃ
なくても
可愛いケドね

頑張るよ!



ひい...



ああ!!

あ

グッ

ストッ

ブリ





わ……
分ってるのか!?

あ

は

ああ……
硬いっ……

あ

うわっ
想像してたの
より……
やばいっ!

朝飯には
絶対……
味噌汁付ける
んだぞ!

朝起きたら
もう居ろよ!!

返事は5秒
以内だ……!

掃除は
ほうきで
しろ!

んっ

あ



あっ……

は

は

へえ——
良君 また
滝さんの所に
居るの？

らしいわね

今度は住み込み
なんだって

し……
仕事で来た
んだよ



END